

「再生療法における新しい材料や術式の選択

—更なる臨床結果の向上のために—」

近年、歯周組織再生療法やインプラント治療における骨再生の技術は格段に進歩してきた。その進歩を支える要素として新しい再生材料、骨移植材料、そして再生のための新しい術式の選択、適応が挙げられる。これらについて昨年、本会において報告させていただいた。

現在歯科を取り巻く状況は刻々と変化しており、超高齢社会を迎えた我が国の歯科医療において、適切な咬合機能の維持は健康寿命の延伸のみならず認知機能の低下の防止などの観点からますます重要視されている。この目的のため、歯周治療による天然歯列の維持、積極的な外科的、あるいは補綴的治療介入による歯周炎の改善と機能回復、そしてやむなく失われた歯列に対するインプラントを含めた欠損修復による咬合機能の回復が行われる。

進行した歯周病罹患歯に対してしばしば歯周組織再生療法が適応される。

近年、歯周組織再生療法の技術の進歩はめざましく、進行した骨欠損や根分岐部病変に対してめざましい病態の改善が得られてきており、また中長期的に良好な予後成績も報告されている。これらの進歩を支える要素として、フラップデザインをはじめとした術式の改善と再生療法に用いる生理活性物質、骨移植材の進化などが挙げられる。そして臨床実感からは歯冠歯根比の低下した歯周病罹患歯の治療ではインプラントによる強固な咬合支持の獲得は有効であると感じている。

また一方で、この10数年インプラント治療に携わる臨床医に大きな影を落とした事柄のひとつにインプラント周囲疾患の問題が挙げられる。当初インプラント周囲炎は未知の解決不可能な疾患として不安と戸惑いを与えた。しかしながら現在、発症メカニズムなど未だ不明な点が多いにもかかわらず、臨床では良好な治療結果が得られており、またその結果が中長期的に維持されることを経験する。インプラント周囲炎に対しては先ずは増悪因子の評価が行われなければならない。歯周病の既往はリスク因子の一つであると考えられており、口腔内に進行したポケットが存在しないことが推奨されている。したがって適切な歯周治療を行うことが大切である。インプラント周囲炎の治療では非外科治療はその効果は限定的と考えられており、積極的な外科的介入がしばしば必要とされる。外科的介入を行う場合にも先ずは必ず非外科的な原因除去の期間を経なければならない。この期間は歯周治療における歯周基本治療に相当する。外科治療は切除療法と再生療法に大きく分けられるが、骨再生などの観点からは再生療法の適応が望ましいケースが多い。再生療法においては適切なインプラント表面の除染、インプラント周囲骨欠損のデブリッドメント、そしてフラップデザインの選択適応が成功の鍵となる。また、インプラント上部構造を外してのアプローチの可否が外科処置に大きな影響を与える。

今回の講演は前回の続編として更に再生療法を成功に導くための基本的な考えを再確認し、歴史的な変遷を辿りながら何故現在の術式にたどり着いたのかを解説したい。

また歯周治療のみならずインプラント周囲疾患への対処についても解説したい。

(医) 水上歯科クリニック

水上 哲也 先生

日本臨床歯周病学会 認定医・歯周インプラント認定医

日本歯周病学会 指導医・専門医

日本顎咬合学会 指導医

日本口腔インプラント学会

近未来オステオインプラント学会 指導医

【略歴】

- 1985年 九州大学歯学部卒業
- 1987年 九州大学第1補綴学教室文部教官助手
- 1989年 西原デンタルクリニック勤務
- 1992年 福岡県福津市(旧宗像郡)にて開業
- 2007年 九州大学歯学部臨床教授
- 2011年 鹿児島大学歯学部非常勤講師

【日時】

令和7年 1月 26日(日)

10:00~16:00

【会場】

筑紫歯科医師会 2階 大会議室

福岡県春日市春日原北町1丁目3-6 TEL092-572-8211

【参加費】

筑歯臨床研究会会員以外の方は10,000円

(事前申込の方には弁当付き)

【▼銀行振込】

西日本シティ銀行 二日市支店(普通)3306513

福岡県筑紫歯科医師会 筑歯臨床研究会 セミナー 申込書

必要事項をご記入の上1月10日までにFAX092-572-6242(筑紫歯科医師会事務局)へお送り下さい。

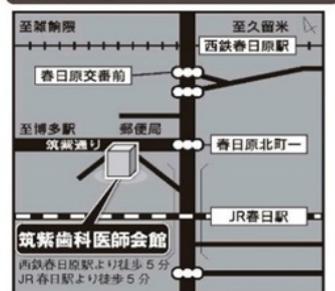
こちらよりお申込み受付の確認のご連絡を致します。その後、銀行振込にて参加費をお振り込みください。

振込用紙を領収書とさせていただきます。振込後の返金は致しかねます。

*会場が手狭な為、定員になり次第早めに締め切らせて頂く場合がありますのでご了承下さい。

- お申込日/ 月 日 10,000円× 名
- 貴医院名または勤務先
- 住所
- 参加者氏名 フリガナ
- TEL () - FAX () -

●会場案内図



※駐車場がありませんので近隣のコインパーキングをお使い頂くか、公共交通機関をご利用下さい。

FAX

筑紫歯科医師会
事務局

092-572-6242

必要事項にご記入の上、
左記の番号へ送信してください。